

## 2024 年度視察研修会（前期）実施報告

この研修会は当協議会会員を対象に県内の環境関連施設また企業における様々な取り組みなどの活動について、知り・学ぶ研修会として2018年度から年1回実施しているものです。

今年度からは前期・後期の2回開催し、前期では県の機関である気候変動適応センター（環境科学センター）にご協力いただき、下記のとおり開催いたしましたので、簡単なセンターの概要紹介と参加者様からのご意見、ご感想を報告いたします。

【開催日時】 2024年7月17日（水）14時～16時10分

【開催場所】 神奈川県気候変動適応センター（平塚市四之宮 1-3-39）

【参加者】 当協議会会員等 合計19名

【研修内容】 ○環境科学センター及び気候変動適応

センターの概要説明

○同センターの取り組み事例紹介

○センター内施設見学

○質疑応答



センター外観

### 【県環境科学センターのご紹介】

・ 県環境科学センターは、「良好な環境の確保に必要な試験研究、調査、指導等並びに環境保全の啓発及び普及を行う」ために設置された県の試験研究機関です。

2019年に気候変動適応法に基づく「地域気候変動適応センター」に位置付けられました。



概要説明



施設見学

### 【参加者からのご意見、ご感想】 \*アンケート結果から抜粋しています。

- ・ 環境科学センターの存在を初めて知る機会となった。（同3件）
- ・ 久しぶりの見学となりました。マイクロプラスチックに大変興味がありましたが、実際の分析作業は大変な労力であると思いました。
- ・ 調査研究内容がよく分かる視察でした。興味が湧くような事例もあり大変良かったです。
- ・ 光化学スモッグ注意報 FAX の受信担当なので環境監視室については非常に興味深かった。
- ・ 昨今騒がれている気候変動、マイクロプラスチック、その影響に対する研究が行われていることは、この先の「適応」を考える重要な内容と感じた。小学校の学習教材提供なども将来役に立つと思う。引き続きの調査・研究に大いに期待したい。
- ・ 今回の研修で知り得た内容を持ち帰り、社内での環境活動の中で活かしていければと思っています。貴重な機会をありがとうございました。
- ・ PFAS の分析、光化学スモッグ発令までの動きなど、大変勉強になりました。
- ・ このような視察の機会を今後も引き続き、よろしく願います。